

一般質問通告書

令和5年 北秋田市議会 12月定例会

順位	1-3	質問者	4	永井 昌孝	(清明会)	出席を要求する理事者	市 長
質 問 事 項 及 び 要 旨						理 事 者 の 答 弁	
1. 情報発信について 10月19日に通勤、通学時間帯に5名が相次いでクマに襲われた事件は全国に衝撃を与え、小学校は臨時休校となり、すでに登校している生徒については学校で一時預かりの緊急対応をとるなど市内は一時パニック状態となった。防災ラジオでの発信や保護者には学校メールで即座に情報提供され、事件発生後すぐに学校や現場付近へ状況の確認に向かったが、現場付近では熊被害を知らずに徒歩で通学、通勤している人がみられ、外出したタイミングにより防災ラジオでは情報が届いていない人が沢山いるのではと感じた。その後、Yahoo! JAPAN アプリの緊急情報のプッシュ通知にて熊被害の緊急情報が入り外出者へも情報発信された。 ①Yahoo! JAPAN アプリ利用状況について 1) Yahoo! JAPAN アプリサービス開始からの登録者の推移は。 2) その後、学校からのメールや防災ラジオでは毎日のように熊の目撃情報が届いているがアプリ等から配信がないのはなぜか。 3) 今後Yahoo! JAPAN アプリでの熊の目撃情報発信の頻度を上げることはできないか。 ②北秋田市公式LINEアカウントの開設について 1) 10代～60代で8～9割が利用しているLINEアプリの公式アカウントの運用をする考えは。							
2. 空き家対策について ①対応について 1) 市民や自治会からの空き家に対する苦情はどのように対応しているか。 2) 更地を雪捨て場にしなくても固定資産税等の優遇措置をとる事はできないか。 ②解体について 1) 近隣住民や自治体から資金的に協力してでも取壊しの要望がある場合、市の対応は。							

2) 特定空家等解体撤去事業費補助金の利用状況は。

3) 物価高騰などで解体費用も増加傾向にあるが補助金の増額や特定空家に関わらず助成や支援をすることにより空き家問題の解消に近づけるのではと考えるがいかがか。

③利活用に対する業務提携について

1) 行政だけでは解決していく事が難しい案件であり、民間事業者との連携が必要と考えるが、市では連携の取り組みをしているか。

3. 労働と移住定住について

①労働について

1) 賃上げを考える企業は多いが実施できている企業が少ない現状である。市として賃上げを促す事はできないか。

2) 若手農業者向けの支援はどのようなものがあるか。

②移住定住について

1) テレワークが定着した昨今、飛行機を利用すると首都圏まで1時間半程で移動できる立地から、テレワーク等移住対象者へ交通費助成をするのはどうか。